

---

# 魔王の長い1日

雷神王

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

魔王の長い1日

### 【Nコード】

N1251E

### 【作者名】

雷神王

### 【あらすじ】

魔物界で一番強い魔物が人間界に出てきて、巻き起こる大問題に立ち向かう作品。結局魔王は何をしに人間界に来たのだろうか？

俺は魔王、一応魔物界じゃ一番強い。でも部下の魔物が好き勝手やるせいで俺は人間に恨まれている。

今日も魔王討伐隊とやらが何人か来た。話し合いをしようとしたけど奴等否応なしに攻撃してくるから威嚇程度に火炎ブレス吐いたら全員死んじゃった。俺は悪くないからな。

てか俺は街を荒らして世界征服なんてしたくないのに。だって人間殺して支配したって面白くないし、地下世界も結構気に入ってるし、そもそも昼間の活動時間に限界がある俺達が地上に住めるはずないだろうにさ。

・・・それもこれも部下がいけない！  
仕方無いから部下を静粛しに行くかな。

4500年ぶりに地上に出て驚いた。人間はこんなに進歩していたのか。・・・ん？何やらしい匂いが。俺は匂いにつられるままふらふらと人間の街へ向かって…

……いくわけには行かないだろ！

魔王の姿じゃみんな逃げちゃうじゃないか。そしたら人間に勘違いされちゃうじゃないか。

そうだ。俺のコピー能力で人間の姿になればいいんだ。おっ、早速人間発見。コピーさせてもらうぜ。

・・・よし成功だ。けど同じ顔が二人いたら怪しまれるな、彼には眠ってもらおうか。

スリープビーム！！

何度やってもこの技名は恥ずかしいな

さて、うまく人間の街に潜入できたはいいがどこから匂ってくるんだ？

俺は勘だけを頼りに街をさまよった。

……ん？何か青い服と帽子をつけた男が俺を見て叫んでるぞ。

「東山重造だな、お前を殺人容疑で逮捕する。これが逮捕状だ」

は！？殺人！まさかあの討伐隊の事か。だけど東山重造って誰だろう？

「さあ車に乗れ」

俺は言われるがまま『車』と呼ばれる白黒でてっぺんに赤いものが付いてる鉄の塊に乗せられてしまった。

おおっ『車』は自動で動くのか。人間界の発展は凄まじいな。

ふむ、他にも『車』とやらが沢山走ってるな。俺も欲しいな

そうこうしている内に1つの建物に到着した。青い服の人間に挟まれた状態で手には布をかけられ、『車』から降りると眩い光が俺に向けて放たれる。人間の声が聞こえる

「只今東山容疑者が警察署に到着しました。周りを見渡してフラッシュを眩しそうに見ています」

また東山かよ。東山って誰だよ！

……あつ！今の姿をしてる人間の名前か。じゃあ殺人ってのはこいつがやったのか。

……おいおい冗談じゃないぞ。俺は部下を静粛に來ただけなのになんだって勘違いでこんな場所に連れてこられなきゃならないんだよ建物に入ると早速狭い殺風景な部屋に連れてこられてしまった。さっきとは雰囲気の違い人間に怒鳴られる。

「おいっ！お前が志村大器を殺したんだろ！」

なわけあるかよ、俺は魔王だぞ！・・・と言いたかったが魔王なんて言ったらまた厄介なことになるだろうからよしといた。

「へっ、黙秘か・・・。仕方ない1日閉じ込めとけ。自分がやったことをしつかり考えるんだな」

1日か・・・まずい！コピー能力は12時間が限界、それ以上は・・・。くそっ殺人を認めれば何とかなるか？

「俺が殺しました！」

「認めたか。上に確認を取りに行く、留置所に連れていけ」

留置所？何だろう？連れられるがままに進むと鉄の檻のなかに入れられてしまった。

やばい！こんな場所に入れられたらどうしようもない。もう逃げられない

2時間後俺は自分の家に戻れたけどひどい目にあつた。

結局鉄の檻は破れたけど人間どもは大混乱。逃げてきたのはいいけど街を破壊しちゃったし最悪だ・・・

これだから魔王討伐の気風が高まるんだよなあ。もう話し合いなんか無理だよな

そうこうしてるうちに家に誰か来た。出てみると今まで自分勝手に暴れていた部下だった。そして俺の顔を見るなり

「すいませんでしたっ！」

一体なんだってんだよ。

話を聞いてみると、こいつらは俺が街で起こした事を知らないらしく魔王討伐の気風が高まったのは自分達のせいだと思っているらしい。全ては結果オーライだな。

そしてやっと俺の世界に平和が訪れ・・・

てないじゃないか！

また魔王討伐隊が来た。何とか部下が適当に追いついてくれるけど、まだまだ本当の意味での平和には程遠いな

## （後書き）

警察の逮捕など手順はよく分からないので、イメージに任せてみました。逮捕の手順が違ふなどの指摘は勘弁してください（汗）。あとよろしければ感想や評価を戴けたら嬉しく思います

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1251e/>

---

魔王の長い1日

2010年10月30日09時57分発行